

平成21年度再資源化預託金等特別会計収支計算書(案)の説明書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

資料3-3

◎金額の表示について:百万円未満を四捨五入表示しているため、合計額は必ずしも計算値とは一致しない。

◎*を付した科目について:会計規程は、理事長の決裁を得て科目区分の大科目中の中科目間において流用することができるとしていることから、本規定に基づき予算の流用を行った。

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

①預託金預り収入

再資源化等預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	489万台	486万台	101%	471万台	18万台	104%
引取時預託(後付預託を除く)	13万台	18万台	71%	33万台	△20万台	39%
合計(A)	501万台	504万台	99%	504万台	△2万台	99%

引取時預託(後付預託のみ)(B)	21万台	16万台	129%	18万台	2万台	112%
------------------	------	------	------	------	-----	------

預託台数合計(A)+(B)	522万台	520万台	100%	522万台	△0万台	100%
---------------	-------	-------	------	-------	------	------

(2) 品目別の平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,640円	6,410円	230円	6,440円	200円
エアバッグ類	2,510円	2,470円	40円	2,470円	40円
フロン類	2,060円	2,060円	0円	2,070円	△10円
合計	11,210円	10,940円	270円	10,980円	230円

(3) 品目別の装備率

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)		
エアバッグ類	95%	95%	0	92%	3
フロン類	98%	97%	1	95%	3

(4) 金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	55,769百万円	54,539百万円	102%	54,149百万円	1,620百万円	103%

情報管理預託金預り収入

(1) 預託方法別の預託台数

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
新車購入時預託	489万台	486万台	101%	471万台	18万台	104%
引取時預託	13万台	18万台	71%	33万台	△20万台	39%
合計	501万台	504万台	99%	504万台	△2万台	99%

(2) 金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	1,153百万円	1,159百万円	99%	1,159百万円	△6百万円	99%

預託金預り収入計

金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	56,923百万円	55,698百万円	102%	55,308百万円	1,614百万円	103%

②特定資産運用収入—再資源化預託金等特定資産運用収入

金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	10,467百万円	10,403百万円	101%	9,635百万円	832百万円	109%

【予算との比較】

○新車購入時預託の予算想定台数は、平成20年12月に(社)日本自動車工業会が発表した平成21暦年自動車国内需要見通しを参考に486万台としていた。新車販売台数は、第1四半期は低迷していたが、第2四半期から回復したことにより、預託台数実績は489万台となり、予算想定を上回った。
○引取時預託台数(後付預託を除く)の予算想定台数は、前年度預託実績等を参考に18万台としていたが、引取業者引取台数に対する引取時預託台数(後付預託を除く)の比率が予算想定を下回ったこと等により(年度実績3%、予算想定5%)、台数実績は13万台となり、予算想定を下回った。
○結果として、預託台数合計は、概ね予算想定のおりとなった。
○ASR及びエアバッグ類の平均単価は予算想定を上回った。
以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は、予算を上回った。

《新車購入時預託台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成21年度	96万台	122万台	121万台	150万台	489万台
平成20年度	118万台	124万台	106万台	123万台	471万台

【前年度実績との比較】

○新車購入時預託
新車購入時預託台数、並びにASR及びエアバッグ類の平均単価は、前年度実績を上回った。
○引取時預託(後付預託を除く)
引取業者引取台数のうち新車購入時・継続検査時等で既に預託済みの台数の比率が高まっている。すなわち、引取時預託台数の比率が低下している。このため、引取時預託台数(後付預託を除く)は、前年度実績を下回った。
以上を要因として、再資源化等預託金預り収入は、前年度実績を上回った。

《預託方法別の平均単価(エアバッグ類・フロン類未装備車を除いたもの)》

	平成21年度決算		平成21年度予算		平成20年度決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
ASR	6,660円	5,810円	6,440円	5,800円	6,480円	5,760円
エアバッグ類	2,510円	2,080円	2,470円	2,160円	2,470円	2,050円
フロン類	2,060円	2,100円	2,060円	2,100円	2,060円	2,100円
合計	11,230円	9,990円	10,970円	10,060円	11,010円	9,910円

《預託方法別の装備率》

	平成21年度決算		平成21年度予算		平成20年度決算	
	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託	新車購入時預託	引取時預託
エアバッグ類	97%	30%	97%	42%	97%	18%
フロン類	99%	32%	99%	28%	99%	38%

【予算との比較】

預託台数合計が概ね予算想定のおりとなったことにより、情報管理預託金預り収入は、概ね予算のおり。

【前年度実績との比較】

預託台数合計が前年度実績を下回ったことにより、情報管理預託金預り収入は、前年度実績を下回った。

《新車購入時・引取時別の預託金預り収入の内訳》

	平成21年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
新車購入時預託	55,554百万円	54,008百万円	103%
引取時預託	1,369百万円	1,690百万円	81%
合計	56,923百万円	55,698百万円	102%

【予算との比較】

概ね予算のおり。

【前年度実績との比較】

保有債券残高の積み上がりにより、前年度実績を上回った。

《保有債券残高実績》

平成21年度末残高	平成20年度末残高
7,997億円	7,784億円

2. 事業活動支出

① 預託金払渡支出

再資源化等預託金払渡支出

(1) 品目別の払渡台数

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
ASR	366万台	360万台	102%	353万台	13万台	104%
エアバッグ類	164万台	186万台	88%	128万台	36万台	128%
フロン類	299万台	303万台	99%	272万台	28万台	110%

(2) 品目別の平均単価

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異 (a)-(c)
	決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)		
ASR	6,180円	6,270円	△90円	6,140円	40円
エアバッグ類	2,030円	2,100円	△70円	1,990円	40円
フロン類	2,090円	2,090円	0円	2,090円	0円

(3) 金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)(*)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	32,230百万円	32,799百万円	98%	29,944百万円	2,286百万円	108%
	当初予算(d)	(a)/(d)				
	32,809百万円		98%			

情報管理預託金払渡支出

(1) 台数

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	377万台	360万台	105%	362万台	15万台	104%

(2) 金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)(*)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	600百万円	600百万円	100%	659百万円	△60百万円	91%
	当初予算(d)	(a)/(d)				
	590百万円		102%			

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	1,103百万円	1,106百万円	100%	601百万円	502百万円	184%

預託金払渡支出計

金額

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	33,932百万円	34,505百万円	98%	31,204百万円	2,728百万円	109%

《引取業者引取台数実績》

	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	392万台	360万台	109%	358万台	34万台	109%

《引取業者引取台数におけるエアバッグ類・フロン類の装備率実績》

	平成21年度		平成20年度 決算
	決算	予算	
エアバッグ類	44%	54%	37%
フロン類	82%	87%	78%

【予算との比較】

○引取業者引取台数が予算想定を上回ったため、ASR払渡台数は予算想定を上回った。
 一方、エアバッグ類及びフロン類は、引取業者引取台数における装備率が予算想定を下回ったため、エアバッグ類及びフロン類の払渡台数は、予算想定を下回った。
 ○ASR及びエアバッグ類の平均単価は予算想定を下回った。
 以上を要因として、再資源化等預託金払渡支出は、予算を下回った。
 (なお、当初予算32,809百万円のうち、100百万円を「情報管理預託金払渡支出」の予算へ流用した。)

《品目別の再資源化等預託金払渡支出の内訳》

	平成21年度		
	決算(a)	当初予算(b)	(a)/(b)
ASR	22,657百万円	22,583百万円	100%
エアバッグ類	3,324百万円	3,890百万円	85%
フロン類	6,249百万円	6,336百万円	99%
合計	32,230百万円	32,809百万円	98%

【前年度実績との比較】

各品目の払渡台数が前年度実績を上回ったことにより、再資源化等預託金払渡支出は、前年度実績を上回った。

《情報管理預託金払渡支出の単価別の払渡台数》

1台当たり単価	平成21年度				平成20年度	
	決算		予算		決算	
	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率	払渡台数	払渡台数比率
130円	267万台	71%	238万台	66%	172万台	48%
230円	110万台	29%	122万台	34%	189万台	52%
合計	377万台	100%	360万台	100%	362万台	100%

【予算との比較】

○引取業者引取台数が予算想定を上回ったため、情報管理料金の払渡台数は、予算想定を上回った。
 ○単価230円の払渡台数の比率が予算想定を下回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は、当初予算590百万円を上回った。
 (なお、当初予算超過分については、100百万円を「再資源化等預託金払渡支出」の予算から流用した。)

【前年度実績との比較】

○払渡台数は前年度実績を上回った。
 ○一方、単価230円の払渡台数の比率が前年度実績を下回った。
 以上を要因として、情報管理預託金払渡支出は、前年度実績を下回った。

【予算との比較】

概ね予算のとおり。

《未払再資源化預託金等利息支払支出の内訳》

	平成21年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
再資源化等預託金払渡支出に付す利息支払支出	1,086百万円	1,089百万円	100%
情報管理預託金払渡支出に付す利息支払支出	17百万円	17百万円	104%
合計	1,103百万円	1,106百万円	100%

【前年度実績との比較】

平成21年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率が平成20年度よりも高く、また、利息を付す台数が前年度実績を上回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は、前年度実績を上回った。

	平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率
適用利率	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%
	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	—

(※) 利息は預託年度に応じて複利計算される。

②預託金輸出返還支出

再資源化預託金等輸出返還支出

(1)台数

平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
78万台	118万台	66%	144万台	△66万台	54%

(2)平均単価

平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	差異(a)-(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
10,760円	10,920円	△160円	10,760円	0円	

(3)金額

平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
8,404百万円	12,922百万円	65%	15,540百万円	△7,136百万円	54%

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額

平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
260百万円	439百万円	59%	304百万円	△44百万円	86%

預託金輸出返還支出計

金額

平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
8,664百万円	13,361百万円	65%	15,844百万円	△7,180百万円	55%

【予算との比較】

○輸出返還台数は予算想定を下回った。
○輸出返還平均単価は予算想定を下回った。
以上を要因として、再資源化預託金等輸出返還支出は、予算を下回った。

【前年度実績との比較】

輸出返還台数が前年度実績を下回ったため、再資源化預託金等輸出返還支出は、前年度実績を下回った。

《輸出返還台数実績》

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	合計
平成21年度	22万台	17万台	19万台	20万台	78万台
平成20年度	34万台	37万台	38万台	35万台	144万台

【予算との比較】

○輸出返還台数が予算想定を下回ったことにより、利息を付す輸出返還台数は、予算想定を下回った。
○利息の平均単価は予算想定を下回った。
以上を要因として、未払再資源化預託金等利息支払支出は、予算を下回った。

《預託年度別の輸出返還台数実績》

預託年度	平成21年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
平成16年度	12万台	15万台	79%
平成17年度	41万台	62万台	65%
平成18年度	20万台	34万台	57%
平成19年度	3.9万台	3.9万台	100%
平成20年度	1.0万台	1.2万台	82%
平成21年度	0.6万台	1.2万台	51%
合計	78万台	118万台	66%

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。
(※)なお、当年度預託の自動車の当年度輸出返還には利息は付されない。

《利息が付された輸出返還1台当たりの利息単価の実績》

	平成21年度		
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)
利息単価	336円	375円	90%

【前年度実績との比較】

平成21年度の未払再資源化預託金等利息支払支出に適用される利率は平成20年度よりも高いが、利息を付す輸出返還台数が前年度実績を下回ったため、未払再資源化預託金等利息支払支出は、前年度実績を下回った。

	平成16年度利率	平成17年度利率	平成18年度利率	平成19年度利率	平成20年度利率
適用利率	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	1.248%
	0.004%	0.380%	0.835%	1.132%	-

(※)利息は預託年度に応じて複利計算される。

③他会計への繰入金支出

承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出

金額	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)(*)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	245百万円	245百万円	100%	303百万円	△58百万円	81%
	当初予算(d)		(a)/(d)			
	247百万円		99%			

未払再資源化預託金等利息支払支出

金額	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)(*)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	8百万円	8百万円	100%	7百万円	2百万円	126%
	当初予算(d)		(a)/(d)			
	6百万円		133%			

他会計への繰入金支出計

金額	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	253百万円	253百万円	100%	310百万円	△57百万円	82%

《出えん等実績》

出えん等先	出えん等額(※)	
	平成21年度	平成20年度
資金管理人	63百万円	-
指定再資源化機関	160百万円	70百万円
情報管理センター	30百万円	240百万円
合計	253百万円	310百万円

(※)「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」と「未払再資源化預託金等利息支払支出」の合計額。

(なお、「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」の当初予算247百万円のうち、2百万円を「未払再資源化預託金等利息支払支出」の予算へ流用した。ただし、「承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計への繰入金支出」及び「未払再資源化預託金等利息支払支出」の当初予算は、平成22年2月25日に経済産業大臣及び環境大臣の認可を受け、補正したものである。)

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入—再資源化預託金等特定資産取崩収入

金額	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	43,279百万円	48,322百万円	90%	47,519百万円	△4,240百万円	91%

【予算との比較】

事業活動支出が予算想定を下回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、予算を下回った。

【前年度実績との比較】

事業活動支出が前年度実績を下回ったため、事業活動支出の原資となる特定資産取崩収入は、前年度実績を下回った。

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出—再資源化預託金等特定資産組入支出

金額	平成21年度			平成20年度 決算(c)	決算対前年度差異	
	決算(a)	予算(b)	(a)/(b)		(a)-(c)	(a)/(c)
	65,717百万円	66,213百万円	99%	67,243百万円	△1,526百万円	98%

【予算との比較】

概ね予算のとおり。

【前年度実績との比較】

主として新車購入時の預託金預り収入の入金額が前年度実績を下回ったため、特定資産取得支出は、前年度実績を下回った。